

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次
2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



第2858回 例会報告

2013年2月8日

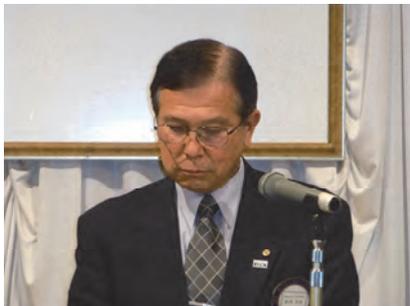
点鐘・握手

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト並びにビジターの紹介 なし

誕生祝 なし

会長挨拶



今月8日は、事始め、針供養の日だとカレンダーに書いてありました。3日の節分、4日の立春が過ぎたにもかかわらず、まだまだ冬のような感じです。14日はバレンタインデーです。

一日の寒暖の差も激しいので、うがいや手洗いを厳重にやって頂き、インフルエンザや風邪などひかぬようにして頂きたいと思えます。

皆さん、市の広報を見ておられますか。私が一番見るのは財政です。市の方は、企業と違い、人件費を取ってから事業を決めるのかと思っています。2月の広報の中ほどにいつも出ている善意銀行の

欄に、12月につくし学園の園児さんにクリスマスプレゼントしたお菓子、絵本と、魚津ロータリークラブ会長名で3万円のことが出ていた事を報告しておきます。

メールボックスの理事会報告を見られましたか。「げんげ」の魚津ロケに対する商工会議所からの協賛金依頼は西クラブと相談して協賛しないと決めていきたい。次年度地区インターアクト委員長の推薦依頼について協議し、結果的に受ける事としました。

RI2610地区の組織は「クラブ活動計画書」のP34、35に一覧表が出ていますのでたまには見て頂きたいと思えます。クラブ奉仕部門Aでは3つ、クラブ奉仕部門Bでも3つ、職業奉仕部門、社会奉仕部門では1つずつ、新世代奉仕部門は、ローターアクトとインターアクトの2つ、国際奉仕部門は3つ、ロータリー財団部門、ロータリー米山記念部門は1つずつ、合計15の委員会があります。この事を先ず知っておいてもらいたいと思えます。

中間報告ですが、釜山釜一RCができれば5月に是非魚津に来たいと言ってきていますので、これから、国際奉仕の大委員長の山澤さんを中心に、世界社会奉仕委員会、釜山釜一RC友情交換委員会の皆さんで、受入れのタイムスケジュールやおもてなしをするかは予算の関係もありますので、委員会の開催をよろしく願いいたします。

残りあと5カ月足らずではありますが、活動はまだまだ沢山残っています。次年度の準備もありますのでよろしく願いいたします。

幹事報告

- ・新川むつみ園より 講演会の案内
- ・2月例会案内
 - 2月15日 ゲスト卓話
元魚津西部中学校校長 畠山敏一様 (サンルート)
 - 2月22日 卓話 杉野君 (サンルート)
- ・2月SAA補助 寺崎、広浜、吉崎 君

出席報告 坪野出席委員

本日の出席者 34名 出席率85% 欠席者 6名
メイクアップ済み 中島さん 寺崎さん
2856回のメイクアップ 中田さん
2856回の修正出席率 85%→87.5%

ニコボックスの報告 辻英晴ニコボックス委員長

- ・関口さん→2月11日、新川文化ホールで富山県ウィンターマーチングがあります。幼児の部で天神保育園の仲間60名が出場します。
- ・野澤さん→3日に私の住んでいる三ヶ1区の火祭りが宇奈月ニューオータニホテルにてありました。例年24~25名の参加でしたが、今年は32名の参加で賑やかに楽しくやれて良かったです。
- ・若井さん→本日、8時からNHKテレビに出ます。皆さん、視てください。(追伸)ちょっとだけよ。

本日の卓話

「WCS (世界社会奉仕) について」 根岸さん

WCS (世界社会奉仕) への組み立て

1 委員会と委員構成 現在4名

委員長 副委員長 委員 委員

世界社会奉仕WCS交換一覧表の入手が先決。国際RI日本支局又はガバナー事務局でホームページを調べて貰うこと。一覧表が見付かったら「翻訳ソフト」の準備や英語に堪能な人に翻訳してもらう必要があります。果敢にアタックする。



2 プロジェクトが決まったら直ちにメールで相手クラブとコンタ

クトを取り、プログラムを立ち上げる。此处で、微に入り細に渡って、組み立てる事が大切です。実際に活動が実施された時点で、トラブッタら挫折することもあるので注意。

3 活動人員が足りない場合

クラブ全体の協力が必要になってくるかもしれない場合を想定して、クラブで賅いきれない場合には隣接クラブに呼び掛けて合同で実施することも可。

4 委員会予算が10,000円ではやる気が無いのではないか。

世界社会奉仕には様々な補助金の制度があるので、実施が決まったら手続きは一刻も速く行わないと間に合わない事になる。ガバナーが最終決定するので「ガバナー会」は何時、行われるかも予め知っておく事も必要。

5 相談したり指導を受ける対象は、ガバナー事務所、ガバナー中尾哲雄、地区カウンセラー北川晶夫、パストガバナー、地区WCS委員長中村太郎、副委員長松井秀夫、各地区の担当責任者に絶えず状況報告と指導を仰ぐ。

6 ホームページとメールを頻繁に駆使して色々な情報を集める。7項に記述しているソフトがないと進まない。

7 アプリケーションソフトとしてウィンドーズ用の英語を日本語に翻訳するソフトを事務局に購入して貰う。これが無く、文書の翻訳を外注にすると割合に高額な費用が掛かる。

8 英語に堪能な方には、市役所にいる外国人、本格的なイングリッシュの元ロータリアン、英文科卒の事務局員等がおられる。費用を掛けても良いならご協力願ったら良い。私はパスポートの発行所で色々お世話になった事が有ります。

スライドにて紹介 《フィリピン、ポンソン島の医療奉仕活動



でかけたメンバー



奨学金



プレゼント交換



挨拶



移動する棧橋



眼科と小児科の診療



村長さんの家での食事



あとがき

2回に渡った根岸さんの卓話は、熱意溢れる実践報告でした。8項目からなる「WCS(世界社会奉仕)へ組み立て」は総まとめであり、全文掲載しました。2610地区で取り組んでいるクラブが無いという現実は何を物語っているのでしょうか。

マチュピチュ「発見」100年インカ帝国展 に行ってきました。よく音声ガイドを利用しますが、初体験をしました。「音声ガイドシート」の番号に音声ガイドのペン先をタッチして聞くというのは初めてでした。遅い初体験かもしれません。